

令和5年度「かごしまSDGsパートナーシップ推進会議」

鹿児島相互信用金庫の SDGsの取り組みについて

令和5年10月25日（水）

鹿児島相互信用金庫 地域支援部
そうしん地域おこし研究所 白石 俊栄

SDGsに取り組む企業のメリット（「SDGs活用ガイド」より）

企業イメージの向上

取組みをアピールすることで、多くの人に「この企業は信頼できる」「働いてみたい」という印象を与え、**より多様性に富んだ人材確保**につながるなど、企業にプラスの**効果**をもたらす。

新たな事業機会の創出

取組みをきっかけに、地域との連携、新しい取引先や事業パートナーの獲得、新たな事業の創出など、今までなかった**イノベーション**や**パートナーシップ**を生むことにつながる。

生存戦略になる

今後は、SDGsへの対応がビジネスにおける**取引条件**になる可能性もあり、**持続可能な経営を行う戦略**として活用できる。

社会の課題への対応

SDGsには現在・将来の社会が必要としていることが詰め込まれている。これらの課題への対応は、**経営リスクの回避**とともに**社会への貢献**や**地域での信頼獲得**につながる。

（出典：環境省「SDGs活用ガイド」）



かごしまから地域の未来を切り拓く実践型研究所

そうしん地域おこし研究所



そうしんCSVが創る 地域と信金の未来

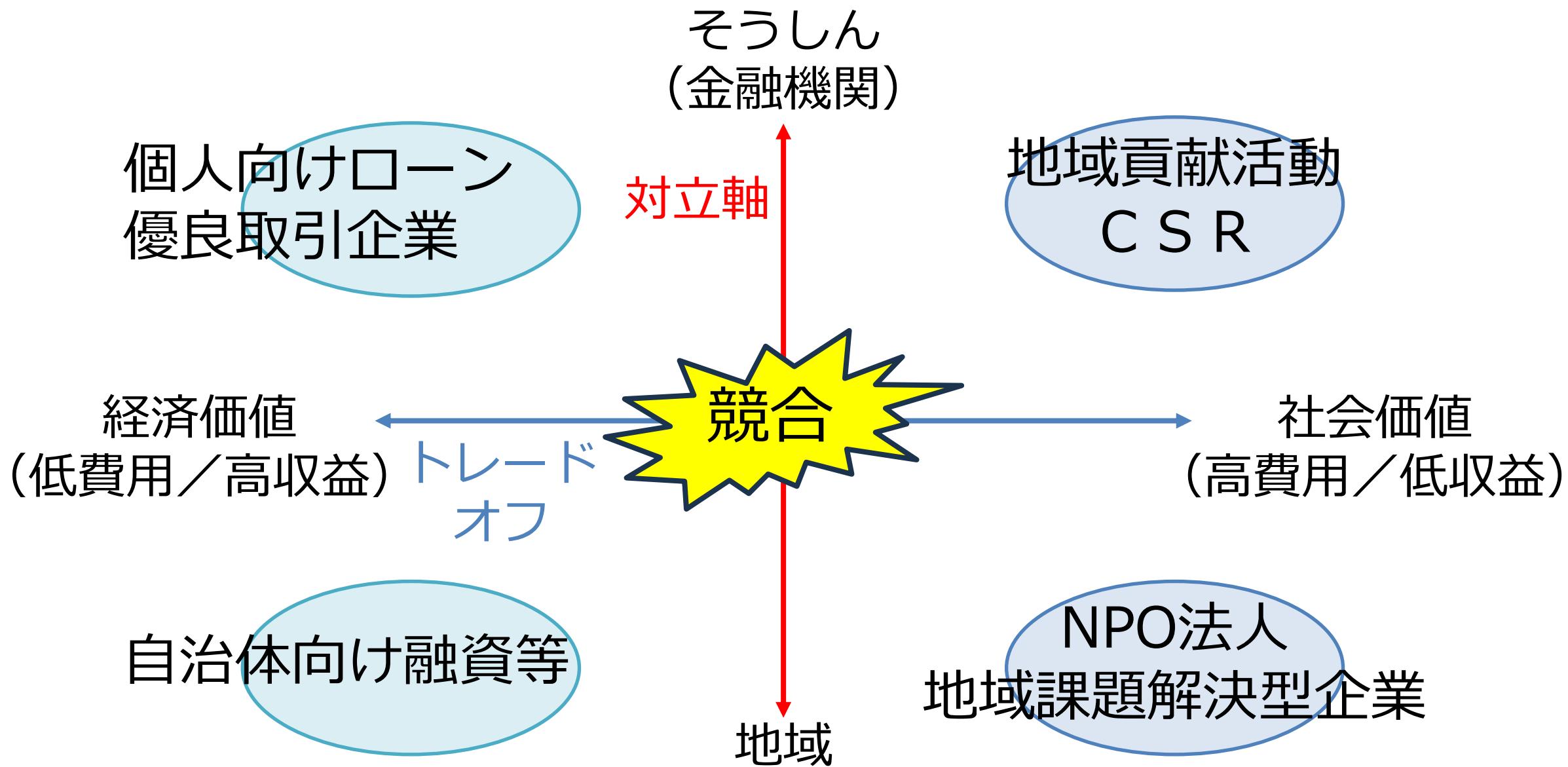


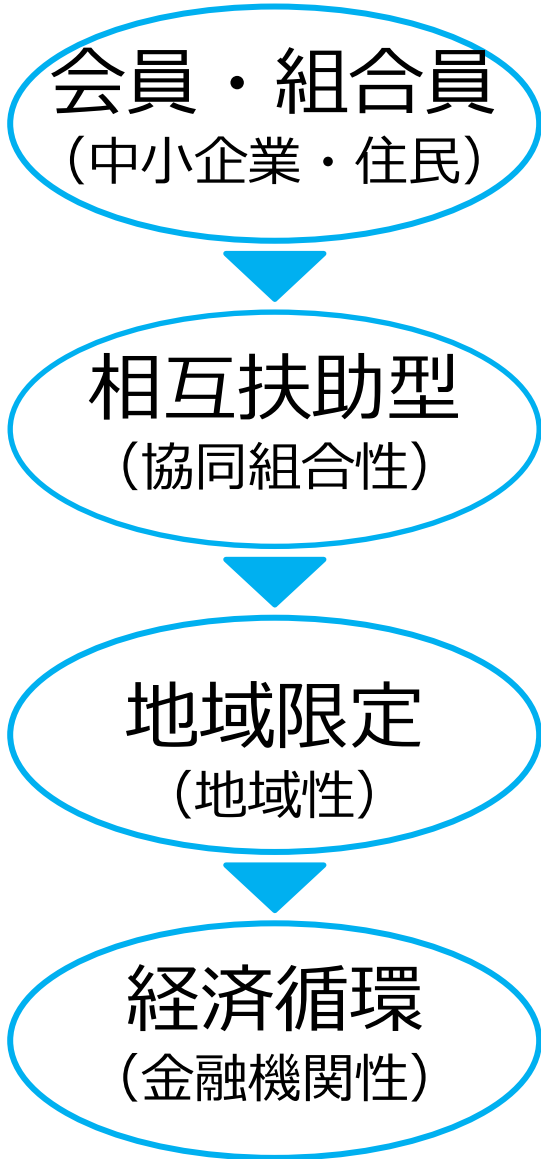
研究所の目指すテーマ

「地域と共創する「そうしんCSV経営」の追求

- CSV (Creathing Shared Value : 共通価値の創造) とは、「経済価値を創造しながら、社会ニーズに対応することで、社会価値を創造する」という発想
- そうしんは、持ち合わせている様々な機能を「プラットフォーム」として地域社会に提供し、「地域の困りごと」に対して、地域の多様な主体とともに挑戦する

一般的な（金融機関を含む）ビジネスモデル





出資者のより良い生活の為

出資者みんなで運営

出資者や地域の人、みんなで利用



資金保有者が収益目的で出資

最大出資者の指示通りに運営

ベネフィットを得るために財・サービスを購入

出典：JAあつぎHP

- CSV (Creathing Shared Value) = **経済価値を創造しながら、社会ニーズに対応**することで、社会価値を創造すること
- 持ち合わせている**様々な機能を「プラットフォーム」として地域社会に提供**し、「地域の困りごと」に対して、**地域の多様な主体とともに挑戦**する



- ① 地域・お客様 ⇔ そうしん
② 社会価値 ⇔ 経済価値
- の共通価値を創造



「三方良し」の実現を通じ、持続可能な地域社会の創造に挑戦

当金庫は「超・地域密着経営」の発想のもと、信用金庫が持つ機能を活かして、地域の困りごと解決や持続可能性の向上に取り組んできた。

その実績と経験をもとに、2018年10月、地域のための金融機関として、更なる地域の社会課題、経済課題、環境課題の解決に取り組み、**持続可能な地域社会の実現に貢献**すること、また**地域の各主体とのパートナーシップ**の下、「**SDGs（持続可能な開発目標）**」の普及に努めることを目的に「そうしんSDGs宣言」を表明。

地域の社会課題 への取り組み

地域が抱える社会課題に対して、**当金庫が保有する様々な機能やネットワークを提供**し、解決に向けた積極的な事業を展開します。

地域の経済課題 への取り組み

地域が持つ資源を活かして、地域の産業、観光の活性化に取り組むとともに、金融支援や本業支援等を通じて、地域の皆さまが抱える経済面の課題に真摯に取り組めます。

地域の環境課題 への取り組み

環境保全を推進する自治体や事業者等の皆さまの経営支援、事業展開支援を行うとともに、地域貢献活動への積極的な参加を通じて、地域の環境課題に取り組めます。

そうしん
プラットフォーム

アプローチ（例）

地域課題

アウトカム

金融機能



本業支援
機能



信金
コミュニティ

自治体と連携した
奨学プログラム

食の起業家養成
アカデミー

SDGsアワード

日本財団事業
フードコレアラタ

人口減少

利益の
域外流出

低い
付加価値率

事業所数の
減少

持続可能な
地域経済循環の確立

産官学金連携で地域住民や関係者が持つ様々な希望（大学や大都市で経験を積んでから将来故郷に帰りたい、大学に行っても地域とつながり続けたい、教育負担の不安なく多くの子どもを産み育てたい、こども達の活躍を支援したい…）**を叶えながら、地域内外のつながりや経済を活性化させる地方創生の統合パッケージ**

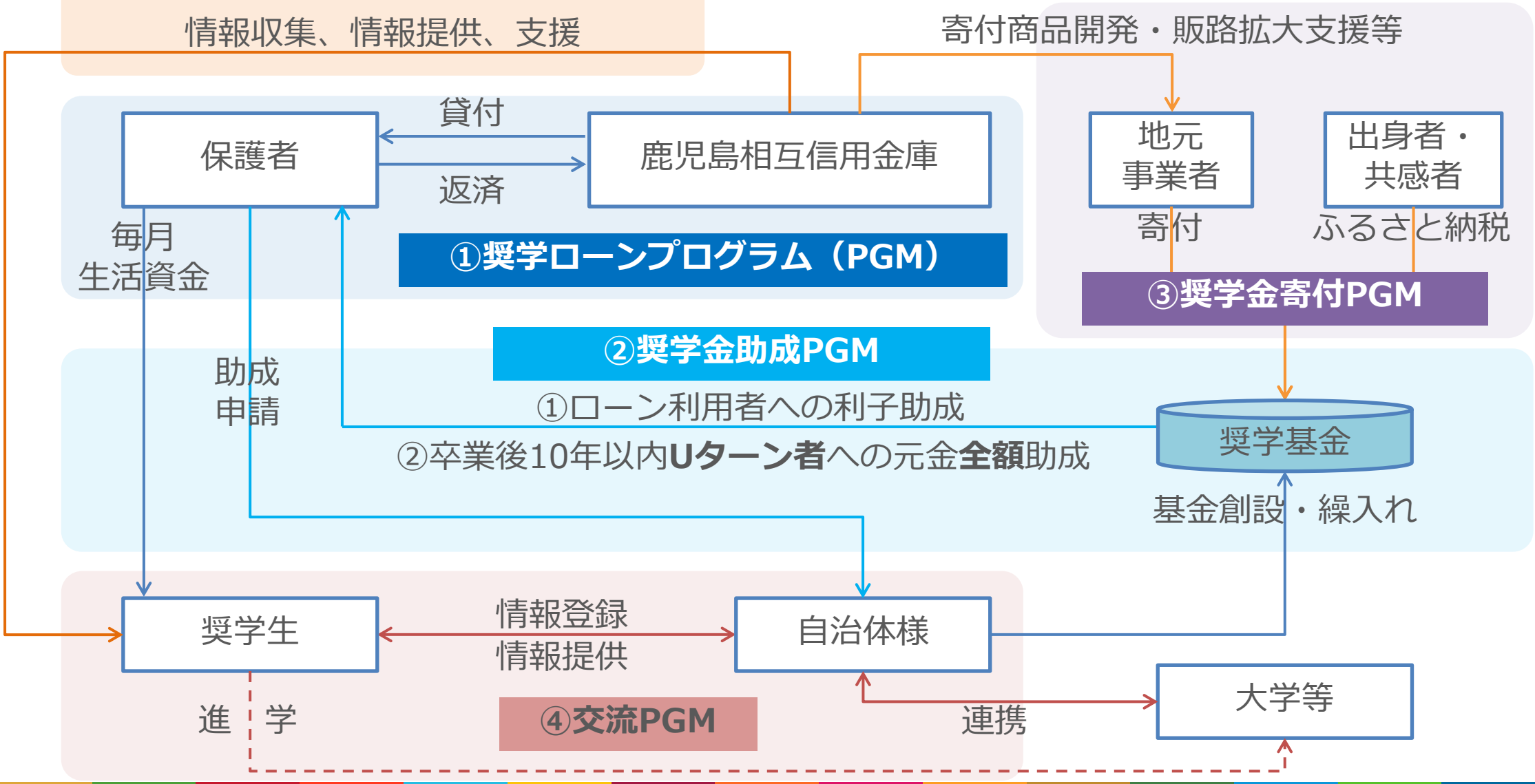
【奨学PGの「6つのプロジェクト」】

1. 自治体・企業等と子女をつなげる「**登録制度**」
2. 通常の教育ローンより優遇される「**奨学ローン**」の創設
3. 奨学ローン等の返済額を助成する「**奨学給付制度**」
4. ふるさと納税や事業者等より寄附を募る「**奨学寄附制度**」
5. 出身の学生や卒業生の交流を図る「**奨学交流事業**」
6. 就職・起業を支援する「**就職起業支援事業**」

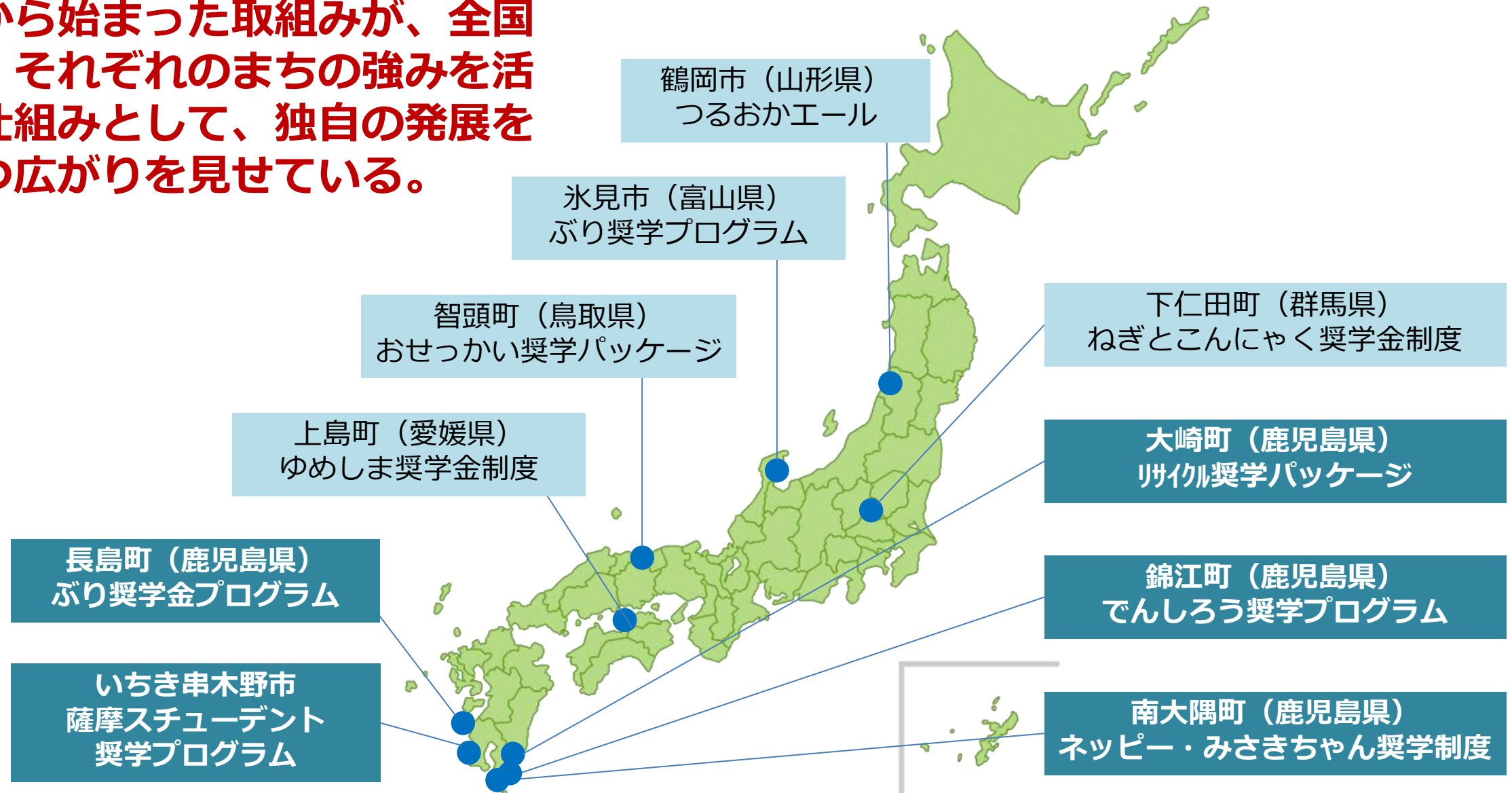


⑤就職起業支援PGM

情報収集、情報提供、支援



鹿児島から始まった取組みが、全国各地で、それぞれのまちの強みを活かした仕組みとして、独自の発展を遂げつつ広がりを見せている。



鹿児島特有の特徴と背景

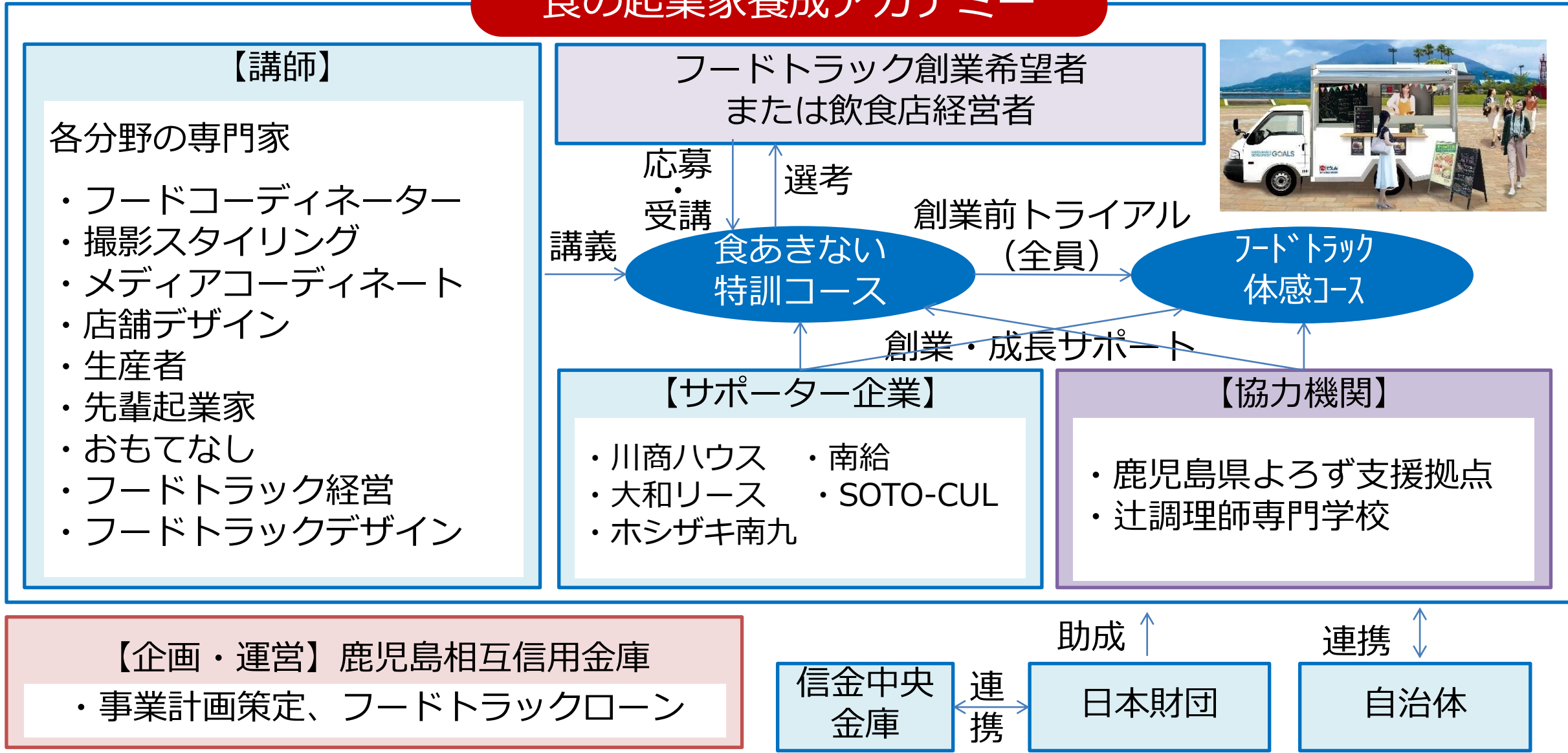
- 豊富な食の資源を持つ鹿児島県にとって、多様な付加価値をつけて稼ぐ力を持つ**飲食業は重要な産業**
- 一方、飲食業は創業しやすい反面、**廃業率が高い**



課題解決型のサービスの提供

- 飲食業の創業にあたり、**実践的な創業支援プログラム**を通じて、**地域における事業と雇用の創出、地域の魅力向上につなげ、創業希望者の夢を実現するための支援**
- 既存店の売上不振の一方、**フードトラックやお持ち帰り、配達**といった「**新しい業態**」の注目度が向上。
- **アフターコロナ社会**における、**新たな事業の形の創出**

食の起業家養成アカデミー





今だから問われる、 食の世界に求められること。



食の世界に求められることが、この半年で随分変わったように感じます。
美味しいものが食べたい!オシャレなお店に行きたい!そんな気持ちがあっても
外食は少し行きづらい。だったら、テイクアウトでプロの味を楽しみたい。家でゆっくり味わいたい!
環境が変わっても、食への注目度は上がる一方で、安心安全なおかつオシャレで美味しい食が求められています。そんなお客様の
声に応えつつ、自分がやりたい食の世界を創り上げる。5年後・10年後もお客様に愛されるお店になるために必要なこと。
このアカデミーでじっくり学んでみませんか?

2020年
第1回 9月7日(月)
14:00~17:00
《テーマ》オープニング
いま、熱い注目を集める
フードトラックの魅力。
成功店になるために、
実践すべきこと。
《講師》
株式会社Mellow 石澤 正芳氏

2020年
第2回 9月28日(月)
14:00~17:00
《テーマ》店舗コンセプト
自店が目指すコンセプト・
ターゲット・差別化について
学ぶ。
《講師》
株式会社Table of Smile
杉水流 直子氏

2020年
第3回 10月12日(月)
14:00~17:00
《テーマ》メニュー構成考案
メニューはお店の柱。
全てを決めると言っても過言では
ない。コンセプトに合わせて原価・
売価も含めメニュー構成を考案
する。
《講師》
株式会社Table of Smile
杉水流 直子氏

2020年
第4回 10月26日(月)
14:00~17:00
《テーマ》フードトラック・
店舗コーディネート
料理をより美味しく感じたり、お店の
居心地を良くしたりするために必要
な店舗コーディネート。
イベント出店時のディスプレイ。
フードトラックの車選びのポイント、
機能的なデザインについて学ぶ。
《講師》
株式会社あいあんクック 竹内 晋氏
株式会社オンドデザイン 馬頭 亮太氏

2020年
第5回 11月9日(月)
14:00~17:00
《テーマ》先輩起業家から学ぶ
業種別に鹿児島で飲食店やフード
トラックを運営し続けている方を招き、
起業時と今の現状や飲食店経営の
醍醐味や悩みなど話を聞く。
《講師》
フードトラック・イタリアン・
スイーツなど受講生に
合わせた各業種の先輩起業家。

2020年
第6回 11月24日(火)
~終日~
《テーマ》食材産地ツアー
鹿児島市近郊の産地を巡り、
地元産の食材を学ぶと共に、
メニュー構成や今後の仕入れ
などにつなげる。
《講師》
株式会社Table of Smile
杉水流 直子氏

2020年
第7回 12月7日(月)
~個別~
《テーマ》
メニューの魅力アップと
撮影スタイリング
実際に調理し、見た目・味・価格など
を検討する。撮影スタイリングを
学び、自店のメニューを広報する
力を身につける。
《講師》
島崎智成写真映像事務所
株式会社Table of Smile
杉水流 直子氏

2021年
第8回 1月18日(月)
14:00~17:00
《テーマ》
コンセプトに合わせたおもてなし
事業計画の作成方法
店舗コンセプトによってお客様の
居心地良いおもてなしは異なる。
正しい言葉の使い方など、基本的な
ことを学ぶ。
そもそも事業計画は何のために
必要か。作成方法を学ぶ。
(別途、個別相談を実施。)
《講師》
フリーアナウンサー
中村朋美氏
鹿児島相互信用金庫

2021年
第9回 2月1日(月)
14:00~17:00
《テーマ》
メディアへの広報術
事業計画の実践法
マスメディアへの広報と
プレスリリースの実践法を学ぶ。
効果的な事業計画の
ポイントを学ぶ。
(別途、個別相談を実施。)
《講師》
e-fプランニング 佐伯 榮子氏
鹿児島相互信用金庫

2021年
第10回 2月15日(月)
14:00~17:00
《テーマ》修了発表式
作り上げた
事業プランを発表。
各店のいちおしメニューの
試食会&事業プランを発表。
自分の夢を参加者にプレゼンし、
実現に向けた意見交換を行う。

※会場等詳細は、受講生の皆さまへ直接お知らせいたします。



フードコアラタは、鹿児島相互信用金庫 地域おこし研究所が実施する食の課題解決を目指すプロトタイプ事業の総称です。

私達は、フードを「風土・FOOD・価値観」と再定義して維新(コアラタ)にすることを決めました。

そこには鹿児島が誇る食を取り巻く環境が大きく変わりつつあることが関係しています。

近代化によって「作り手・使い手・買い手」の三者が分断された現代。

生産現場と食卓が乖離したことで、様々な食の課題が顕在化するようになりました。

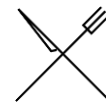
この課題に対して、三者が当事者として相互に支え合い改善するための共創が求められています。

フードコアラタでは、鹿児島相互信用金庫が主体となり「食を取り巻く社会・環境・経済の10年後」を見据えた創発的なコミュニティ形成を行います。

そこには地域の事業者や独自のスキル、ネットワークを持つ多様なメンバーが集います。

このコミュニティから、地域や食の課題を解決する

マイクロツーリズム・商品開発・販路開拓支援等のプロジェクトを展開することで鹿児島への付加価値創出を目指します。



活動事例④ 「お客さまとの協働」 活動



三紘会は、1966年、会員相互の連携を深め、**会員とそうしんが健全に発展することにより地域社会に貢献**することを目的として設立された。

三紘会のロゴマーク「3つのS」は、**SOCIETY (地域社会)**、**SHINCHAN (信ちゃん会会員)**、**SOSHIN (そうしん)**を表している。

(現在会員1,600名)

そうしんと三紘会は、SDGsの趣旨に賛同し、より良い地域社会づくりに貢献するため、2019年11月、共同でSDGs宣言を行う。

宣言に基づく第1弾の取組みとして、「制服回収プロジェクト」を実施。

SOSIN SDGs AWARD

私たちが住む鹿児島県は、少子高齢化、過疎化、環境問題など、様々な地域課題を抱えています。この地域課題の解決に取組み、持続可能な地域社会を実現するためには、地元企業等の方々の存在が不可欠です。

そうしんは、SDGsの達成に資する優れた取組みを行う企業等を表彰し、もって鹿児島県内における企業等へのSDGsの普及促進を図ることを目的として、「そうしんSDGsアワード」を開催します。

SOSIN SDGs AWARD 2021

【受賞結果】



大賞：株式会社無垢（霧島市）

優秀賞：株式会社ecommit（薩摩川内市）

優秀賞：株式会社ボタニカルファクトリー（南大隅町）

特別賞：水産加工グループ島のごちそう（長島町）

奨励賞：株式会社鹿島食品（鹿屋市）

奨励賞：有限会社山野興業（日置市）

奨励賞：大和木材株式会社（鹿児島市）

奨励賞：米盛建設株式会社（鹿児島市）

食づることは
生きることは
EAT LOCAL KAGOSHIMA

株式会社無垢ホームページより

「農業廃棄物を活用したスキンケア、ヘアケア商品の開発」 ～お肌と環境にやさしいサステイナブルコスメ～



**BOTANICAL
FACTORY**



廃棄農産物の買取り

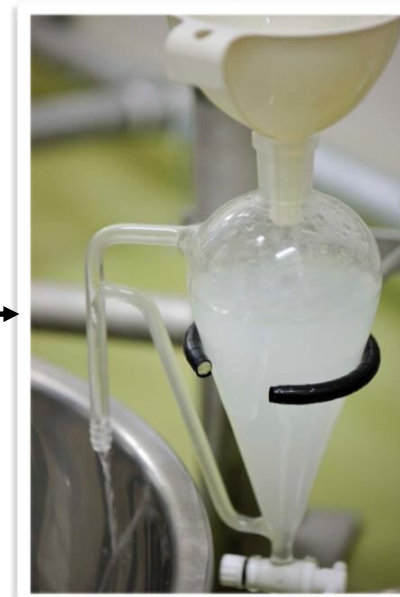
小学校工場
化粧品原料に加工



【水蒸気蒸留】
基礎化粧品の水として使用



【エキス抽出】
基礎化粧品の効能成分に使用



SOSIN SDGs AWARD 2022

【受賞結果】



大賞：株式会社Azuma Legal Partners（鹿児島市）

優秀賞：山中醤油株式会社（東串良町）

優秀賞：SOKO KAKAKA（薩摩川内市）

特別賞：ワダツミ農園株式会社（錦江町）

特別賞：特定非営利活動法人恵夢会（鹿児島市）

奨励賞：一般社団法人 LOCAL-HOOD（中種子町）

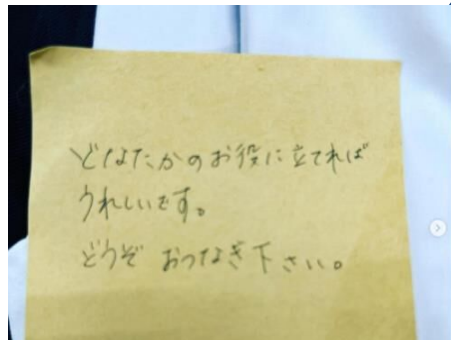
奨励賞：桑畑建設株式会社（南九州市）

奨励賞：特定非営利活動法人チャトン（鹿児島市）



回収ボックス
(協力企業)

- ・ 販売
- ・ 寄贈



- ・ 買取等



- クリーニング
- ・ 修繕

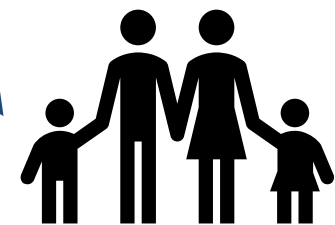


お下りの橋渡し
学生服・体操服など
買取を行っています
寄付の場合は査定額全額が
県下の子ども支援団体へ
送られます
学生服リユースNAZUNA

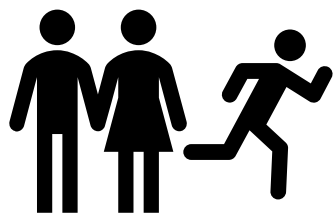


上履きピカピカ大作戦

- ・ 販売



現役の子育て世帯、
制服利用者層



子どもの卒業やサイズアウトにより、制服等が不要に



NAZUNA
Since December 2019 | Kagoshima

当社活動の構造

社会課題への取組み

新品購入しない・できない層に
美化・修繕した中古品を提供
→包摂的な教育環境

経済課題への取組み

善意（寄付）に頼らず買取し、
販売することで収益を確保
→経済持続性の向上

環境課題への取組み

フロー型の消費構造をストック
型に転換→温暖化やマイクロ
プラスチック問題

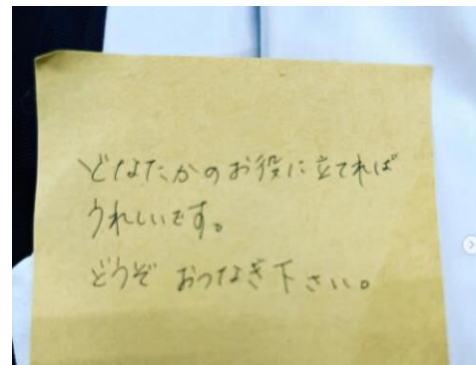
プレイヤーの巻き込み

効果：接点・機会の
拡大とコスト低減



コミュニティの形成

想いを共有する人を増やすと、コス
トの低減や参加者の増加につながる



持続化の
工夫・ポイント

「SDGs達成に向けた取組を通して実践する地域・お客さま・当金庫の共有価値の創造を目指すそうしんCSV経営」



「持続可能な社会の形成のために必要な責任と役割を果たしたいと考える金融機関の行動指針」として、2011年10月に採択された「21世紀金融行動原則」。

足下にある「地域課題」に目を向けて、「地域資源」を活用しながら、地域を活性化しようとする取組みを評価され、2019年度最優良取組事例として、九州の金融機関では初めて「環境大臣賞（地域部門）」を受賞。

支援内容	サービス名称
脱炭素のお取組み支援	<ul style="list-style-type: none">CO₂排出量可視化サービスの紹介ESG融資制度の提供（設備資金）
環境マネジメントシステムの導入支援	<ul style="list-style-type: none">環境経営ファシリテーターによる支援事業者様向けセミナーの開催
SDGs活動のPR・広報・資金面のお手伝い	<ul style="list-style-type: none">SDGsアワードの開催SDGs私募債の発行・お引受
SDGsへの助言・伴走	<ul style="list-style-type: none">SDGs共同宣言や共同活動
地域課題解決につながる事業者様支援	<ul style="list-style-type: none">食の起業家養成アカデミーの開講鹿児島県「かごしま地域課題解決型起業支援事業」の運営

2023年10月25日現在

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS